

■将来ビジョンのコンセプト（案）とその設定の流れ

主観的なデータ【資料4】

「神戸らしさ、神戸の強み」に関する意見

- ・第2回検討委員会
- ・ホームページ等での意見募集
- ・神戸の未来のまちづくり300人会議

ほっとする印象 外国人居住の多さ 海と山とまちが近接

コンパクトなまち ちょうど良い、中の上 女性の力

個性豊かな地区が点在 豊富な観光資源 ...

主観的なデータに基づく方向性
歩いて楽しめるまち
独自の景観
個性ある地域・施設
異国文化や新旧文化の共存
培われてきた歴史が息づくまち
バリエーションの豊かさ
寛容性
独自性・独創性
満足度の高い暮らし
落ち着きのある人、モノ、空間
勝ち負けを競わない
ものづくり
本物志向、本物嗜好
民度の高さ
市民の絆

将来ビジョンのコンセプト（案）

人を魅了するクリエイティブな活動と個性あるライフスタイルを実現できる都市

神戸の都心には山と海が近接した立地条件を活かし、山を育て、港を開いてきた歴史がある。また、時代ごとに新しいモノ・人を受け入れてきたことで多種多様な人が集まり、様々な個性から生み出される新しいアイデアや新たな価値を創造し社会的に大きな変化をもたらしてきた。

そこから生まれてきた、神戸の都心の特徴、それは陸海空の優れた交通アクセスのもと、歩いて楽しめる範囲に点在する個性豊かな場所や、異国情緒あふれる景観、本物志向のものづくり、食、音楽などの文化、勝ち負けを競わない独自性・独創性と寛容性などである。

五感に響く居心地の良い空間を享受できる都心では創造性に富んだ人々が集まり、革新的な都市活動が喚起され、それがまちをより一層活性化している。

また、神戸に住む人は神戸を誇りに思い、神戸に対する愛情をもっている。そして、震災等の経験により培った自律性と絆の強さが神戸をより特別なものを感じさせている。

これらの神戸の良さ、強み、らしさを前面に押し出し伸ばしていくことで、

『人を魅了するクリエイティブな活動と個性あるライフスタイルを実現できる都市』

としてこれからも選ばれ続け、神戸市域のみならずその周辺も牽引する都心を目指す。

そして、神戸愛を持ってこの魅力を発信することで、新たなモノ・人を惹き寄せ神戸のさらなる成長につながると考える。

客観的なデータ【資料5】

神戸の都心に関するSWOT分析・戦略の検討

	強み (Strength)	弱み (Weakness)
内部環境	神戸市の特質 (強み)	神戸市の特質 (弱み)
	機会 (Opportunity)	脅威 (Threat)
外部環境	外部の特質 (貢献)	外部の特質 (支障)

- 強み (S) × 機会 (O) ⇒ 積極的戦略
- 強み (S) × 脅威 (T) ⇒ 差別的戦略
- 弱み (W) × 機会 (O) ⇒ 段階的戦略

神戸の都心の活性化に向けた方向性を検討

客観的なデータに基づく方向性

強み × 機会	1) 新たな成長分野で活躍する産業の振興と新分野への挑戦の支援になる <u>地域経済の活性化</u>
強み × 脅威	2) 多彩な観光資源を活用創出し、神戸ならではの <u>観光を推進</u>
弱み × 機会	3) <u>港の機能向上による国際競争力の強化</u>
強み × 脅威	4) 特徴を活かした快適な <u>住環境と働く場を確保</u> することによる住みたいまちとして選ばれる住環境の実現
弱み × 機会	5) <u>陸・海・空の交通網による利便性を活用した拠点づくり</u>
強み × 脅威	6) 過去の大災害等の経験を教訓とした、災害に対する都市の <u>防災機能と防災意識の向上</u>
弱み × 機会	7) 多様な人材や事業者などが「集い、交わり、生きる」まちづくりを進めることで「 <u>世界の中の神戸</u> 」を確立
強み × 脅威	8) 人の交流を促進する魅力的な交通環境の形成や、安全で快適な移動環境の整備による都心全体としての <u>にぎわい創出</u>
弱み × 機会	9) <u>洗練されたまちのイメージの更なる向上を通じた都市のプロモーション</u>